



ファゴット  
水野 一英

ピアノ  
倉戸 テル

# 西沢 澄博

## オーボエ・リサイタル

プーランク  
オーボエ・ソナタ

プーランク  
トリオ〜ピアノ、オーボエ、ファゴットのための

小山 和彦 **委嘱新作**  
オーボエ、ファゴット、ピアノのための  
パルティータ (仮題)

吉川 和夫 **委嘱新作**  
オーボエ・ソナタ (仮題)

ハース  
組曲

※山目、曲順は変更になる場合があります。

2023.03.23 (木) 宮城野区文化センター PaToNa ホール  
18:30 開場 19:00 開演

全席自由 一般：3,000円 学生：1,500円  
11月17日(木) 発売予定

プレイガイド  
・宮城野区文化センター  
・藤崎  
・仙台中央音楽センター  
・サンリツ楽器 仙台本店 [電話] 022-265-6211

＜主催＞西沢 澄博 ＜助成＞公益財団法人 仙台市市民文化事業団 ＜協賛＞株式会社ヤマハミュージックジャパン  
＜後援＞河北新報社、tbc 東北放送、公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団 ＜協力＞株式会社ヤマハミュージックリテイリング 仙台店  
＜制作協力・お問合せ＞ HAL PLANNING 022-262-1682 (平日 10:00~18:00) Email: halplanning\_email@gmail.com  
※未就学のお子さまのご入場はご遠慮ください。



© Masafumi Tamura

© Ayane Shindo

### 倉戸 テル ピアノ Teru KURATO, Piano

大阪生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、東京藝術大学大学院修士課程を修了後渡米、ジュリアード音楽院大学院卒業。  
ソロの活動としてバスカル・ヴェロ指揮、仙台フィルハーモニー管弦楽団・定期公演にてソリストを務めるなどオーケストラとの共演や、ニューヨーク、東京、大阪などで多数のリサイタルを開催している。  
また、室内楽の分野では数多くの演奏家と共演し絶大な信頼を得ている。  
特に1996年に始まったチェロ奏者藤原真理との共演回数は250回を超える。  
2008年にベートーヴェンのピアノトリオ「街の歌」を中心としたCDをリリースした(オクタヴィア・レコード/OVCX00042)。宮城教育大学教授。

### 水野 一英 ファゴット Kazuhide MIZUNO, Bassoon

1987年東京芸術大学卒業。ファゴットを故・伊達博、岡崎耕治の両氏に、室内楽を中川良平、村井祐児、海鋒正毅の各氏に師事。また、アフィニス夏の音楽祭に参加、ダーク・イェンセン、ヘンリク・ラビーン、ハンノ・デネヴェーク氏等の指導を受ける。  
1987年東京文化会館推薦新人演奏会出演。1992年第9回日本管打楽器コンクールファゴット部門第4位入賞。  
1990年仙台フィルハーモニー管弦楽団入団、2013年1月より同団首席ファゴット奏者となる。  
Orchla(オケラ)木管五重奏団、ファゴットアンサンブル・ドルチッシモメンバー。  
仙台ジュニアオーケストラ講師を務める等、後進の指導にもあたっている。

### 西沢 澄博 オーボエ Kiyohiro NISHIZAWA, Oboe

青森県弘前市出身。  
2001年、東京文化会館新進音楽家デビューオーディションに合格(ソロ・室内楽の2部門)、同デビューコンサートに出演。  
2002年、東京音楽大学を卒業と同時に仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。同年夏には小澤征爾とチェロのロストロポーヴィチらによって行われた「キャラバン2002」のメンバーに選ばれツアーに参加。

これまでに、オーボエを宮本文昭、安原理喜の両氏に師事。  
また、アフィニス夏の音楽祭においてV.シュトルツェンベルガー、K.クリュスの各氏の指導を受ける。

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者を務める傍ら、ソロや室内楽の演奏会も積極的に行っており、所属する仙台フィルでは定期演奏会・特別演奏会などでソリストとしても登場している。

宮城野区文化センター室内楽シリーズ「Music from PaToNa」ではプランナーを務め数多くの演奏会の企画などにも携わっている。

公演開催にあたり開催時直前に発行された感染拡大防止ガイドラインに準じて公演を開催致します。  
詳細は、HAL PLANNING のホームページでご案内します。https://www.hal-planning.com/  
なお、体調不良の場合は、ご来場をお控えくださいますようお願いいたします。

© Masafumi Tamura